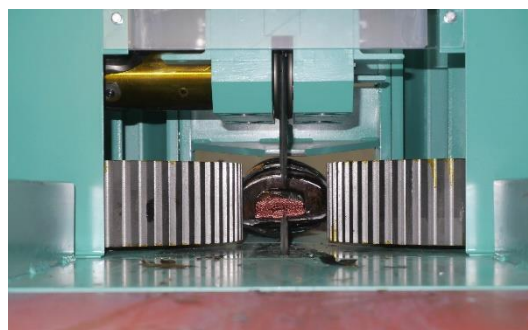




太線処理に適した大型剥線機シリーズ

汎用剥線機では処理できない太物電線をギヤ形状の左右の送りロールと上下の刃物でパワフルに分離解体します。太線用のPBC-2型（固定刃方式、対象サイズ～100mm）、極太線用のNPB-5型（回転刃方式、対象サイズ～160mm）の2モデルをラインアップしています。



ラインナップ

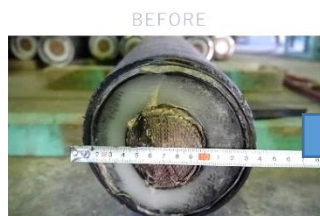
NPB-5型 超極太線用



超極太線の一発解体を可能にした最大最強の大型剥線機。地中線（OFケーブルや特別高圧CVケーブル）などの超極太線进行处理するための上下回転刃方式を搭載しています。対象サイズは外径70～160mmで、鉛やアルミの外装が付いたままでも一発で導体まで切れ目を入れる圧倒的なパワーを誇ります。送りロールの開閉も電動式のため正確な隙間調整ができ、刃物調整も目盛ゲージがあり簡単に調整が可能です。

主仕様

大きさ	1265L×1630W×1720H
重量	約2500kg
動力	3相 200V 7.1kw（4台合計）
処理速度	～21m/min（INV可変速）
対象外径	外径Φ70～160
切込深さ	10～55mm
処理能力	1000～2000kg/H



PBC-2型 太線用



太線処理に特化した大型剥線機、発電所など限られた用途で使用する太物電力電線を対象にした上下固定刃方式の大型剥線機。対象サイズは外径20～100mm（325スクエア以上が適する）で、堅牢かつシンプルな構造で素早く、パワフルに太線の剥離解体が可能です。左右送りロールはギヤ形状になっており確実にワークを送り込みます。刃物調整は目盛ゲージがあり簡単に切込深さが調整できます。

主仕様

大きさ	1310L×1450W×1305H
重量	約950kg
動力	3相 200V 3.7kw
処理速度	12.5m/min
対象外径	外径Φ20～100
切込深さ	～15mm
処理	

